

--- 増刊 ALGO-REPORT ---

vol.3 単元難度の歪な四谷大塚！

◆「予想主義」は昔日の栄光◆

以前の「準会員になるのも難しい」という権威は、見る影もありません。また、希学園や日能研が「復習主義」で伸びてきたのに対し、「予習シリーズ」を使う予習が不可欠のカリキュラムは、新単元の理解へのお子さまのご負担が大きく、「予習主義」と批判されてきました。

◆問われる準拠塾の力量◆

したがって、保護者の方は自ずと準拠塾に通わせることになります。ここで発生する問題を整理すると、志望校や学力に応じて適切な教材が準拠塾で使われているか、どうかということになります。

スキップ・サブノート・予習シリーズ・アルファ・演習問題集など多種類の問題集から、どれをメインとして使っていくのかという目利きがその塾の力量です。また、指導する講師の能力にもばらつきがありますから、保護者の方がそれらの点を逐一把握しておく必要があります。

「予習シリーズ」の弱点と長所

- ①「比の問題」と「立体図形に関する問題」の質と量が不足しています。
→『ステップアップ演習（東京出版）』などを使って必ず補強しましょう。
- ②理科の計算単元の問題数が極端に不足しています。特に、「力学（てこ・輪軸・滑車・バネ・浮力）」や「化学（気体の発生・中和・水溶液）」のてこ入れは急務です。
→『新しい理科の計算問題の解き方（桐杏学園）』は、最低、仕上げましょう。『応用自在』や『最上級問題集』から問題をピックアップすることも必要です。
- ③小4の「予習シリーズ」は出色の出来です。身近な動物や植物という入試頻出項目が充実しています。受験直前の必須教材と言えます。また、カラー写真が豊富で、植物・動物・地学の単元が非常によくできています。

◆四谷大塚の生徒が躓く3つの問題点◆

①お子さま任せでは成功しない！

テキストの形態から、家庭学習で中学受験を目指すお子さまは勿論、通塾生も保護者の方が深く関わらなければ、思った結果は得られません。

②多種類の問題集に振り回される！

様々な学力のお子さまに対応するため、多種多様な問題集があり、各々が自分のレベルを見極め、易しすぎる問題や難しすぎる問題を省いていくことが大切です。

③四谷大塚は模擬テスト業者！

四谷大塚の「日曜テスト」を模擬テストと位置づけてください。日能研のカリテ、希学園の復テに当たるものです。したがって、「日曜テスト」に出席し短時間の解説授業を受けただけでは、ほとんど成績の伸びは期待できません。

このテストに向けての学習を保護者の方が教える場合、お子さまが混乱しないようにご自身がしっかり勉強してからフォローされる必要があります。お子さまが小学校に行っていってしまっている間に予習をして指導された保護者の方を、何人も見てきましたが、皆さんあまりうまくいっていません。小学校の先生をされている方もなかなか結果に繋がりませんでした。だから、自宅で成功した中学受験の体験記やブログに殊更、興味・関心が集まるのです。

しかし、現実はそのような甘いものではありません。なかなか、ご自分のお子さまには冷静に教えられないものですし、付け焼き刃の予習でお子さまの理解に応じた教え方が、臨機応変にできるはずもありません。この点が四谷大塚の難しさでしょう。

◆四谷大塚に関するご質問TOP3◆

- ①兄（姉）の頃の予習シリーズに比べて易しいような気がする。これで大丈夫でしょうか？
- ②その週の学習が日曜テストまでに間に合わないのですが？
- ③どのテキストを使い学習すれば良いですか？

一つでも思い当たることがあれば、早急に対策を立てましょう。早めの対応こそ、**月の桂を折る**ために絶対不可欠な姿勢です。

困ったときはALGOです

お気軽にお問い合わせ下さい！

TEL…075-221-5101

E-mail… manabi@algo-seed.jp

<http://algo-seed.jp/>